

# 県立高等学校を めざすあなたへ



このリーフレットは、平成 25 年度三重県立高等学校入学者選抜について、中学生と保護者のみなさんに理解していただくために作成したものです。今後の進路を考える際の参考にしてください。

なお、入学者選抜のより詳細な内容については、「三重県学校ネットワーク」のWebページ (<http://www.mie-c.ed.jp/>) に随時掲載します。

# 県立高等学校ってどんなところ？

● **高等学校には、全日制、定時制、通信制の3つの課程があります。**

**全日制課程** 中学校と同じように昼間の時間帯に授業を行う課程です。

**定時制課程** 夜間その他特別の時間帯に授業を行う課程です。昼間部も3校に設置されています。

**通信制課程** 通信指導によって学習できる課程です。スクーリング（面接指導）と、各自が教科書、学習書などで勉強し、レポートを作成して学校に提出します。

● **学科には、大きく分けて普通科、専門学科及び総合学科があります。**

## 普通科

中学校で学習したことを基礎にして、さらに幅広い一般的な教養を身につけることをねらいとします。

## 専門学科

それぞれの学科に関する専門的な知識・技術を身につけることをねらいとします。

### 職業学科

- |    |    |    |    |
|----|----|----|----|
| 工業 | 農業 | 商業 | 水産 |
| 家庭 | 看護 | 情報 | 福祉 |

### その他の学科

- |        |    |    |    |
|--------|----|----|----|
| 理数     | 体育 | 英語 | 国際 |
| 応用デザイン |    |    |    |

## 総合学科

普通科・専門学科の両方の性格を持つ学科です。必修科目以外は、自分の進路希望や興味・関心などに基づいて、科目を選択して学ぶことができます。

● **高等学校、学科を選ぶときのポイント**

1. 自分の能力、適性、興味・関心などをふまえて自分自身の可能性について考える。
2. 将来、自分がどんな職業につきたいか、どんな職業についていたらよいかよく考える。
3. 高等学校で何を学びたいかよく考える。
4. 自分の希望する学校や学科の特色、学習内容を調べる。

# 2月上旬 前期選抜

希望する高等学校が、事前に公表する「学校の特色」、「選抜において重視する要件」に基づき独自の選抜を実施します。

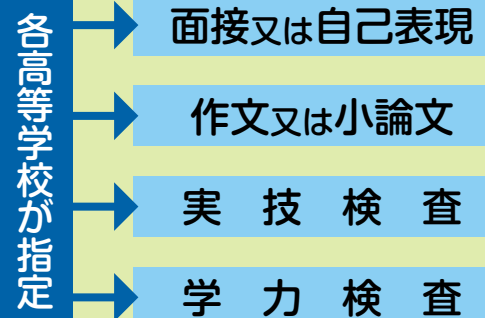
## 募集枠

各高等学校が学科・コースの特色等をふまえて定めます。  
 （原則として、普通科は入学定員の30%以内、普通科のコース、専門学科、総合学科は50%以内です。）

## 選抜資料

- ① 自己推薦書
- ② 調査書

## 検査内容



## 選抜方法

選抜資料と高等学校が実施する検査の結果を総合し、各高等学校が合格内定者を決定します。

## 前期選抜等の注意！

- 前期選抜等に出願する際には、「入学確約書」の提出が必要です。
- 前期選抜等で合格内定となった場合は、合格内定となった学校に入学をするため、後期選抜の出願はできません。

## 3月中旬 後 期 選 抜

後期選抜の募集枠を設定する高等学校が、県立高等学校共通の学力検査等の検査内容及び選抜方法により実施します。

### 募集枠

入学定員から前期選抜等の合格内定者数を減じた数を募集定員とします。

### 選抜資料

調査書

### 検査内容

国語、数学、社会、外国語（英語）、理科の学力検査により実施します。

学力検査

国語

数学

社会

外国語(英語)

理科



高等学校によっては、面接等を実施します。

面接又は自己表現

作文又は小論文

実技検査

### 選抜方法

県教育委員会の定める選抜方法により、各高等学校が合格者を決定します。(右図参照)

## 後 期 選 抜 の 注 意!

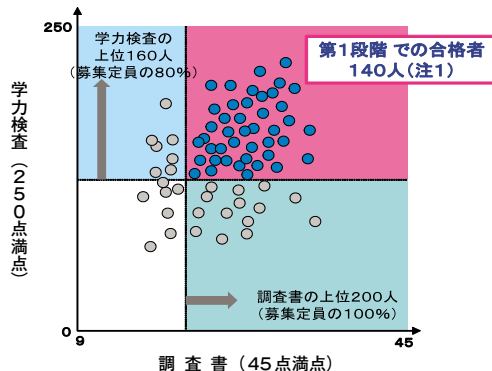
前期選抜のみで入学定員のすべてを募集する高等学校、学科・コースがあります。また、後期選抜のみで入学定員のすべてを募集する高等学校、学科・コースがあります。

## 後 期 選 抜 の 選 抜 方 法

募集定員 200 人に 250 人が応募した場合の選抜方法をイメージ化しました。

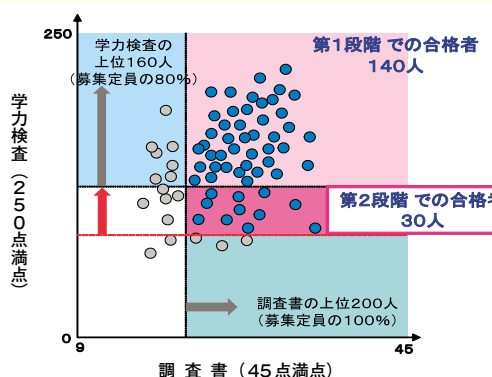
● = 合格者を示す例

### 第1段階



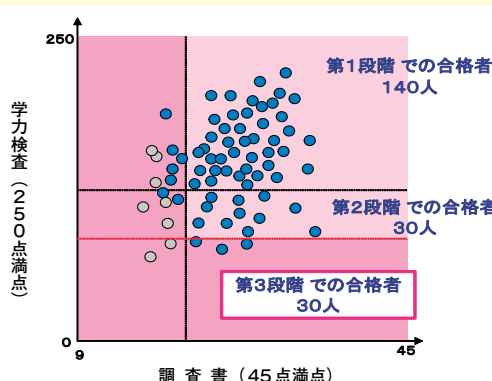
調査書により選考された募集定員の100%(注2)以内に含まれる者かつ学力検査の順位が80%以内に含まれる者を合格者とする。

### 第2段階



第1段階で調査書により選考された者の中から、学力検査により募集定員の残りの2分の1の合格者を決める。

### 第3段階



各高等学校が示す「特に重視する選抜資料等」をふまえ、残りの合格者を決定する。

(注1) 第1段階の合格者を140人とした場合を表している。

(注2) 調査書により選ぶ人数を、募集定員のおよそ110%又は120%とあらかじめ設定する高等学校、学科・コースがある。

## 平成 25 年度入学者選抜の日程 (予定)

日程は、変更する可能性があります。入学者選抜日程の正式発表は、平成 24 年 6 月末の予定です。



### 平成 25 年

- 2月 7日 (前期選抜・特別選抜・  
8日 (連携型中高一貫教育に係る選抜  
(※前期選抜等の日程は、7日のみ、8日のみ、7日・8日の2日間。)  
日程は、実施する高等学校が決定します。)
- 2月 14日 前期選抜等合格内定通知
- 3月 12日 後期選抜
- 3月 19日 合格者発表
- 3月 25日 再募集 (注)
- 3月 27日 再募集合格者発表
- 3月 29日 追加募集 (夜間定時制課程のみ)
- 3月 30日 追加募集合格者発表

(注) 通信制課程の再募集は、4月に実施する予定です。また、9月には、秋期入学者選抜を実施する高等学校があります。

## ? よくある質問

**Q** 各高等学校のことを知りたいのですが、どうすればよいですか？

**A** Webページ「三重県学校ネットワーク」を検索すると、各高等学校の様子などを知ることができます。また、各高等学校では、休日や夏休みを利用して一日体験入学を実施しています。校舎を見学したり、高等学校の学習を体験することができますので、中学校の先生に相談してください。

**Q** 各高等学校がどのような検査をするかは、いつ分かりますか？

**A** 各高等学校の入学定員や検査内容は、7月中旬に公表する予定です。

**Q** 前期選抜などの2月に実施する選抜では「入学確約書」を提出するのはなぜですか？

**A** 前期選抜等は、合格者として内定した場合に必ず入学することを約束して受検していただく選抜だからです。受検する高等学校を決めることについては、早い段階から高等学校についての情報を集めたり、中学校の先生によく相談することをおすすめします。

**Q** 前期選抜で実施される学力検査はどのようなものですか？

**A** 各高等学校は、自校の特色等に応じて、2教科以内で学力検査を実施します。中学校までの学習内容を総合的に活用する能力、理解力などをみる「総合問題」を実施する高等学校もあります。また、学力検査を実施しない高等学校もあります。

**Q** 各高等学校は、なぜ「学校の特色」や「選抜において重視する要件」を示すのですか？

**A** 受検生のみなさんは、各高等学校が示す「学校の特色」や「選抜において重視する要件」をもとにして、自分の志願先高等学校を主体的に選択して受検することができます。さらに、そのことは高等学校での学ぶ意欲にもつながります。

## お問合せ先

三重県教育委員会事務局 高校教育課 キャリア教育グループ

〒514-8570 三重県津市広明町13番地 TEL: 059-224-2913 FAX: 059-224-3023  
入学者選抜についてのWebページ「三重県学校ネットワーク」<http://www.mie-c.ed.jp/>